様式1-1

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

記入日　平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）

事務事業名	No. 630301	産業フェスタみよし実行委員会補助事業	主管課名	産業課
この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち		
	施策	効率的で安定的な農業を育むまち	課長名	松谷　幸市
	基本事業	地産地消の推進		

(1)事業の概要

・市民に対する市内産業の周知事業の一環として、農工商業者が一堂に会し地場産物の販売やイベントを実施する。併せて、広く市民に友好提携市町の産業を知っていただく機会として、提携市町の物産展を開催する。その実施主体である実行委員会に対し、開催経費を補助する。

(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	来場者数	人
②	参加団体	団体
③		

その指標

(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)	11月第一日曜日にふれあい広場などで農業まつり、商工まつり、子ども会まつりを開催し展示即売・模擬店を実施。
26年度計画	■前年と同様 □変更あり → 変更内容

(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)

市民
参加団体

(6)対象指標(対象の大きさを表す指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	人口	人
②	参加団体	団体
③		

(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)

・一人でも多くの市民に来場していただき、市内の産業を知っていただく。
・地場産物のＰＲを通して、地産地消を推進する。
・提携市町の物産を市民に周知させる。

(7)成果指標(意図の達成度を示す指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	来場者数／人口	%
②		
③		

(4)結果(上位基本事業の意図)

安全な地元農作物の地域内消費を増やす

(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	愛知県産品目数の割合（愛知県産品目数／全品目数）	%
②		
③		

(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

指標＼年度		単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
(5)の活動指標	①	人	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000
	②	団体	104	98	100	100	100	100
	③							
(6)の対象指標	①	人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000
	②	団体	104	98	100	100	100	100
	③							
(7)の成果指標	①	%	59	59	58	58	57	56
	②							
	③							
(8)の結果の成果指標	①	%	48.1	42.5	50	50	50	50
	②							
	③							

(10)予算費目

会計	01 一般会計	款	06	項	01	目	01

(11)コスト

(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
事業費 (決算又は予算額)		単位	6,207	6,301	7,140	7,140	7,140	7,140
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	6,207	6,301	7,140	7,140	7,140	7,140
人件費Ｂ		千円	3,108	4,572	4,579	4,579	4,579	4,579
	正職員従事時間×人数	時間×人	275 × 3	300 × 4	300 × 4	300 × 4	300 × 4	300 × 4
	正職員以外の人件費	千円		123	130	130	130	130
その他費用Ｃ		千円	154					
トータルコストA+B+C		千円	9,469	10,873	11,719	11,719	11,719	11,719
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	①	千円/ 人	0	0	0	0	0	0
	②	千円/ 団体	91	111	117	117	117	117
	③	千円/						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630301	産業フェスタみよし実行委員会補助事業
(1)この事務事業はいつから開始したのか？	昭和50年代 から			
(2)この事務事業を開始したきっかけは？	市内の産業を市民に周知するため。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	□変化していない ■変化している → 変化した内容：景気低迷の状況が続き働き手も高齢化してきている。			
(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	・来場者の安全対策と会場近隣の路上駐車対策			

3 評価（SEE）					
目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□法定受託事務 ■自治事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
			根拠法令	産業フェスタみよし実行委員会規約	
			この事務を行う根拠又は理由	市内の各産業の団体関係者が市内の産業を市民に周知し、調和のとれた産業の発展を図るため。	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■結びつく □結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□できる → □拡大 / □縮小 ■できない	内容		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？	□できる → □追加 / □拡充 / □絞込み ■できない	内容		
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	□影響が大きい ■多少影響がある □影響はない	理由又は内容	このイベントを通して市民が市内の産業を知っていただく機会となっている。	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ ※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	■できる □できない	理由又は内容	展示内容の充実及び展示方法の工夫をしていく。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	□ある → □庁内事業 / □庁外事業 ■ない	類似事業名		
			類似事業との再編の可能性	□ある → 内容 □ない	
効率性	(8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など)	□ある ■ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	□ある ■ない	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	□ある / ■ない → ■現状で適正 / □検討が必要 □受益者がいない	内容		

4 改革改善案（PLAN）						
(1)今後の事業の方向性	□拡大	□改善	■現状維持	□縮小	□統合	□廃止・休止
	コストの方向性	→ 維持	事業費の方向性	→ 維持	成果の方向性	→ 維持
(2)改革・改善案 ※対象、意図、手段等の見直しなど	来場者への安全対策の強化					